

事例 1：地区の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・児童館へ配布

<p>1. 配布方法</p>	<p>人権教育について考えるための会議にて、参加していた<u>幼稚園、小学校、中学校、高等学校、児童館</u>の担当者へ配布。</p>
<p>2. 配布先での活用状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員間の話し合いの場にて、<u>内容を共有</u>した。 ○ 貧困の状況にあることが疑われる<u>子どもに対する共通理解をはかるためのツール</u>として活用した。 ○ 関係者の「<u>子どもの貧困</u>」に対する<u>意識の啓発</u>のために活用した。
<p>3. 配布先からの意見・感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容がよくまとまっていてわかりやすかった。もう少し具体事例があるとありがたい。 ○ <u>保育所の子どもだけでなく、小学校の子どもにも通じる内容</u>である。服装について、他の学校との交換音楽会等公の場に出るときに、服装に関する依頼をする場合があるが、子どもの背景に配慮する必要があるとあらためて感じた。 ○ (児童館が設置されていない自治体もあるが) <u>子どもの貧困への対応の際の連携先として、児童館も考えてもらえればよい</u>と思う。